

木村葵が



木保は銀

男子ビッグエア

【ミラノ共同】ミラノ・コルティナ冬季五輪第2日の7日、スノーボード男子ビッグエアで木村葵来(21)が金メダル、木保^{りょうま}真(23)が銀メダルを獲得した。



男子ビッグエア決勝 ジャンプする木村葵来
＝リビーニョ(共同)



男子ビッグエアで金メダルを獲得した木村葵来(左)と銀メダルの木保^{りょうま}真＝リビーニョ(共同)

スノーボードの日本勢の優勝は、前回北京五輪男子ハーフパイプの平野歩夢(TOKIOインカラム・村上市出身)以来で2人目。男子ビッグエアでのメダルは初。

岡山県出身の木村葵は2023～24年シーズンのワールドカップ種目別王者。愛知県出身の木保は昨年世界選手権を制した。男女とも有力選手がそろうスノーボード勢が期待に込め、日本のレベルの高さを印象づけた。

